

お知らせ

同時資料提供

山口県政記者クラブ
山口県政記者会
山口県政滝町クラブ
防府記者クラブ
防府市政クラブ

— 的確な機械操作ができるエキスパートを目指して —
災害に備えて今年も訓練実施！

～災害協定業者と合同で災害対策機械を設営・実運転します～

山口河川国道事務所では、大雨や台風等による内水被害発生時に被害を最小限にとどめることを目的として、職員と災害協定業者が合同で、災害対策機械の設営や実運転の操作訓練を行います。

災害協定業者とは、山口河川国道事務所管理区間において、災害発生時または発生するおそれがある場合の被害の拡大防止と早期復旧のため、建設機械・資材及び労力等により応急対策活動を実施するため、基本協定（「災害応急対策活動等に関する基本協定」）を締結した業者です。

○訓練日時：平成26年5月30日(金) 9:00～

※報道関係者の皆さまに、現地にて防災課長が訓練の内容について、
ご説明します。9:50～10:00

現地取材は、10:00～11:00頃が最適です。

○訓練場所：山口県防府市大崎地先

佐波川 4k200付近(右岸) 佐野堰 (別地図参照)

○災害対策機械：排水ポンプ車(30m³/分) 2台

※一般的なプール(25m×15m)の水を約15分で排水する
ことができる能力を持っています。

照明車(6灯) 2台

※照明を6灯点灯した場合、100m先で新聞が読むことが
できる程度の明るさの能力を持っています。

○参加者：約 100名

災害協定締結業者 46社 86名(予定)

及び国土交通省 山口河川国道事務所職員

○その他：訓練当日、大雨注意報等が発令された場合には、訓練を延期します。

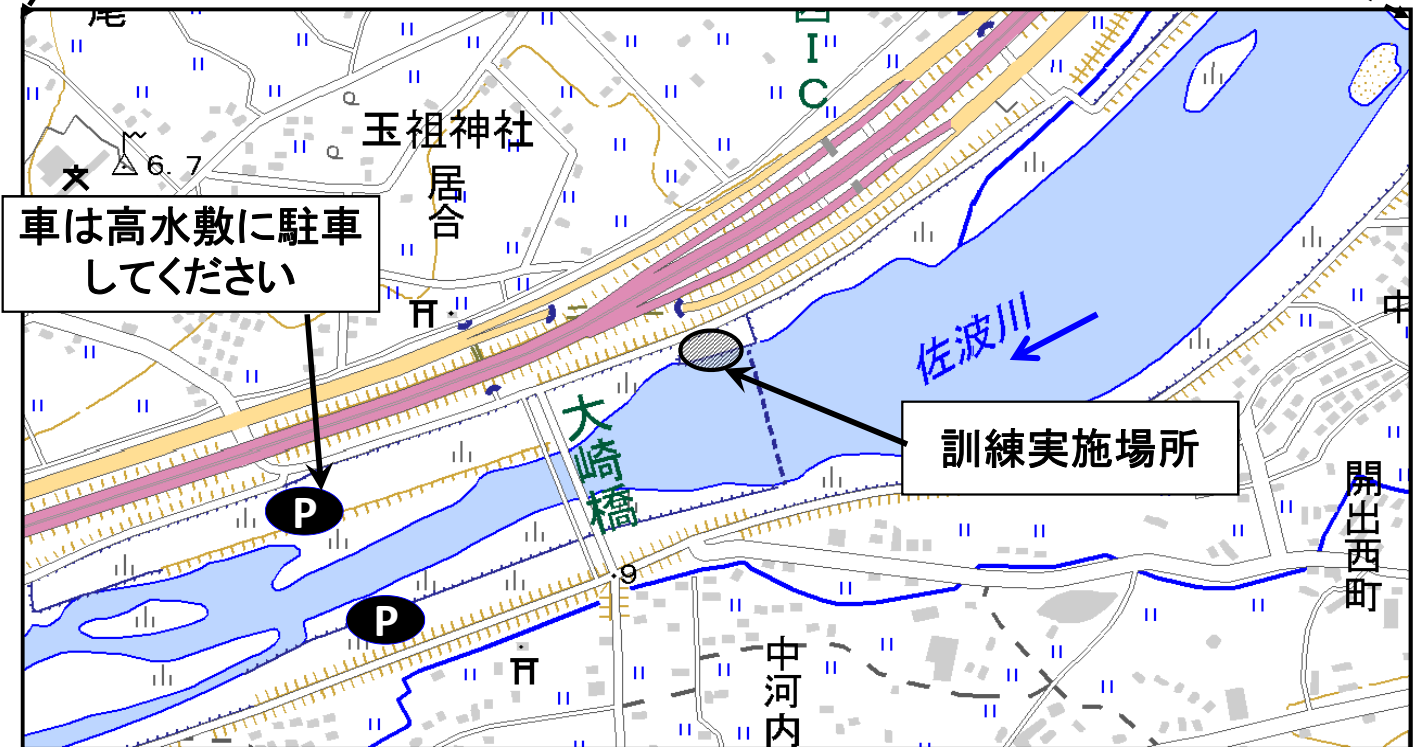
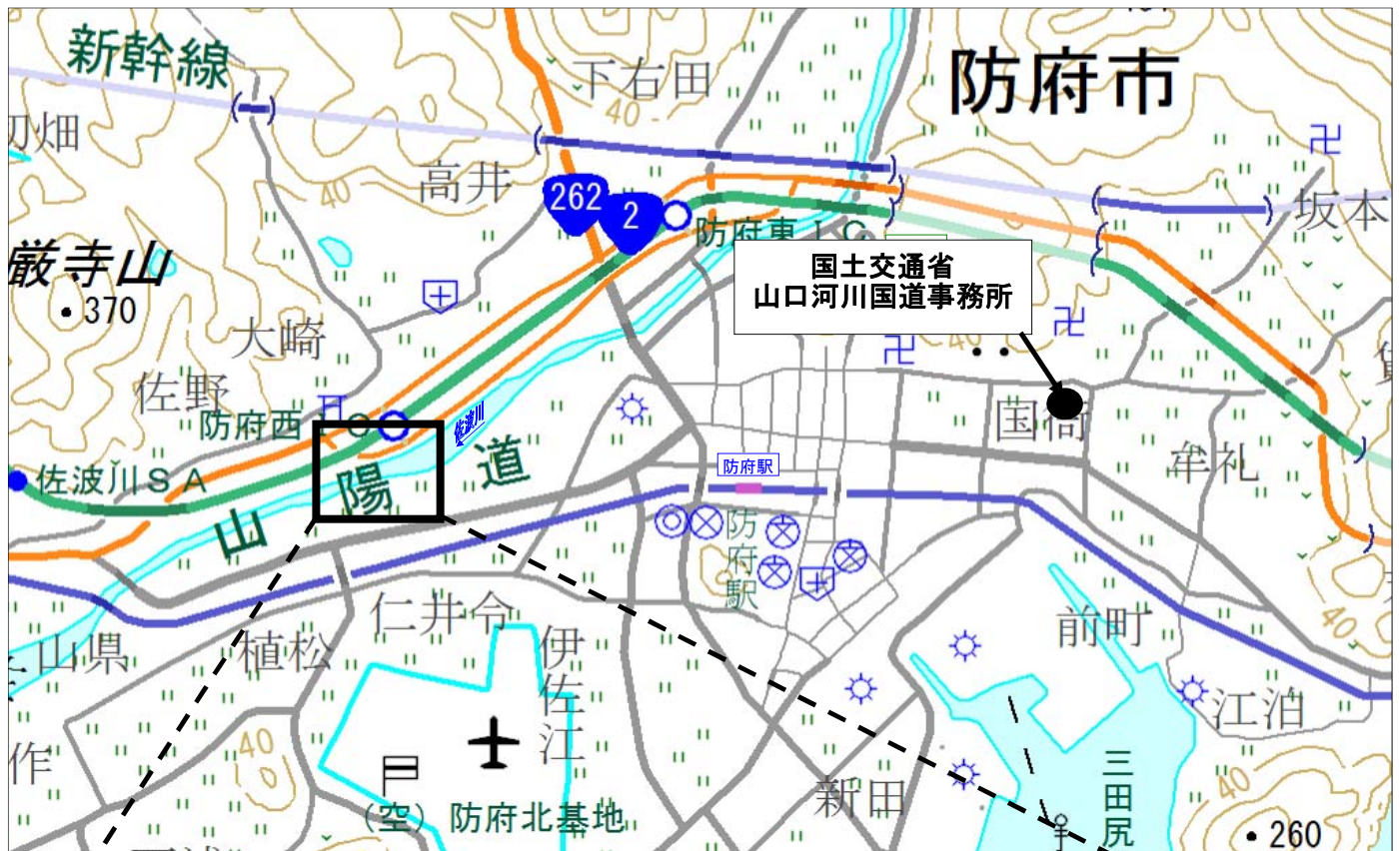
■問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長 ともざわ しんいち
友沢 晋一

(担当) 防災課長 にしむら まさみ
西村 昌己
電話番号 (0835)22-1795 (防災課直通)

災害対策機械操作訓練 訓練場所位置図



H25年度における操作訓練状況



国土交通省職員及び7社約40人の災害協定業者が訓練を行いました。



排水ポンプ車の設置訓練状況
(荷台から、資材を下ろしています)



排水ホース及びポンプ等の設置訓練状況



照明車の設置訓練状況
(ブームの延伸操作)



照明車の設置訓練状況
(ブーム延伸完了、照明の角度調整操作)